
《クレンプテロールの食物汚染に起因するドーピング問題についての注意喚起》

2011年11月20日にカナダ、モントリオールで開催された世界ドーピング防止機構 (World Anti-Doping Agency : WADA) 理事会において、WADA 禁止表国際基準で禁止物質として指定されているクレンプテロールが食肉の肥育目的で使用され、このクレンプテロールに汚染された食肉を摂取したことが原因とされる陽性事例が報告されました。

WADA のニュースリリースによれば、クレンプテロールによる陽性事例は、中国とメキシコにおいて発生しており、これらの国で競技会に参加する場合には、「競技会主催団体または国際競技連盟が指定するレストランで食事を摂ること」また、「指定のレストラン以外で食事をする場合には必ず多人数で一緒に食事をすること」を呼びかけているので注意してください。

《世界ドーピング防止機構 web サイト》

<http://www.wada-ama.org/en/News-Center/Articles/Athletes-must-show-caution-due-to-contaminated-meat/>
